【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和6年9月26日(2024.9.26)

【国際公開番号】WO2024/096044
【出願番号】特願2024-523998(P2024-523998)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｆ　9/00(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　5/00(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　5/36(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｆ　9/00　３１３
Ｇ０９Ｆ　9/00　３５７
Ｇ０９Ｇ　5/00　５５０Ｃ
Ｇ０９Ｇ　5/36　３００
Ｇ０９Ｇ　5/36　５００

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月22日(2024.4.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光透過性を有する平面状の基板と、
前記基板の面に平行な第１方向における位置の異なる複数の表示画素からなる画素集団と、
前記画素集団の複数の前記表示画素のうち前記第１方向における位置が連続する所定個の表示画素から、前記基板の面に直交する第３方向に入射する光を、それぞれ別個の方向に屈折させるように構成されたレンズ素子と、
を有し、
前記レンズ素子は、前記第１方向において前記画素集団の前記第１方向の幅よりも短い幅を有し、前記基板の面に平行で前記第１方向に直交する第２方向において前記画素集団の前記第２方向の幅以上の幅を有し、前記第３方向から見て前記画素集団の前記第１方向における両端の所定個の表示画素と重ならずそれ以外の表示画素と重なる位置に配置されている、
ディスプレイ装置。
【請求項２】
前記画素集団における複数の表示画素は、前記第１方向の直線上に並んでおり、
複数の前記画素集団が前記第２方向の直線上に互いに離間して配置されており、
前記レンズ素子は、複数の前記画素集団を前記第２方向に横切るように配置されている、
請求項１に記載のディスプレイ装置。
【請求項３】
前記画素集団のそれぞれを複数の前記レンズ素子が横切るように構成されている、
請求項２に記載のディスプレイ装置。
【請求項４】
全ての前記画素集団を全ての前記レンズ素子が横切るように構成されている、

請求項２に記載のディスプレイ装置。
【請求項５】
前記レンズ素子が前記第２方向に互いに離れて複数個設けられている、
請求項２に記載のディスプレイ装置。
【請求項６】
前記レンズ素子が前記第１方向に互いに離れて複数個設けられている、
請求項２に記載のディスプレイ装置。
【請求項７】
前記レンズ素子が前記第１方向に互いに隣接して複数個設けられている、
請求項２に記載のディスプレイ装置。
【請求項８】
前記レンズ素子は、前記第１方向にレンズとして働き前記第２方向にレンズとして働かないシリンドリカルレンズである、
請求項２に記載のディスプレイ装置。
【請求項９】
前記画素集団における複数の表示画素は、前記第１方向と前記基板の面に平行で前記第１方向に直交する第２方向とにマトリクス状に配置されており、
複数の前記画素集団が、前記第１方向および前記第２方向を含む平面内で前記第２方向から所角度だけ傾けた直線上に互いに離間して配置されており、
前記レンズ素子は、前記所定個の表示画素から前記第３方向に入射する光を、前記直線と直交する平面内で、それぞれ別個の方向に屈折させる、
請求項１に記載のディスプレイ装置。
【請求項１０】
前記レンズ素子は、前記直線上に長手方向を有して延びて複数の前記画素集団を通るように配置されている、
請求項９に記載のディスプレイ装置。
【請求項１１】
前記レンズ素子が前記直線上に互いに離れて複数個設けられている、
請求項９に記載のディスプレイ装置。
【請求項１２】
前記画素集団は、前記第１方向に互いに離間して配置された複数の直線上に配置されており、
前記レンズ素子は、複数の前記直線のそれぞれに設けられている、
請求項１０に記載のディスプレイ装置。